



十日町 Tokamachi

市議会だより

市民と議会の
ネットワーク

平成21年6月10日発行

■発行 十日町市議会 十日町市千歳町3丁目3番地 TEL.025-757-3111 FAX.025-757-5999
E-mail: t-gikai@city.tokamachi.lg.jp TEL.025-757-3119 (直通)

■編集 議会だより編集委員会

No.18

5月13日に臨時議会を開催

6ページをご覧ください

新しい議会構成が決まりました



十日町市議会議員30名（平成21年5月改選）

この度、議員各位のご理解とご支援により副議長にご推挙いただき心より感謝申し上げます。その職務の重大さに、身の引き締まる思いでございます。

十日町市の発展と市民福祉の向上のため、一生懸命努めさせていただきます。皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げ就任のご挨拶といたします。



市議会副議長
庭野政義

副議長あいさつ

この度、議員の皆様方のご推挙により議長に選任されました。誠に身に余る光栄であり、責任の重大さを痛感いたしております。

十日町市の発展と市民生活向上のため、誠心誠意努力する覚悟であります。皆様方のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げ議長就任のご挨拶といたします。



市議会議長
涌井 充

議長あいさつ

議員として取り組む課題と抱負

1

小林 均

(本町4丁目)



市民の声の代弁者、調整役として、新人議員らしく若さと行動力で、議会や行政の仕事をわかりやすく市民に伝え、明るい元氣な町づくりに貢献します。

3

遠田 延雄

(川治内後)



大震災の復興も間近かです。市民のパワーと知恵で乗り切つたはず。今こそ市議会の役割、力とは何かと、議員の自覚が問われます。市民の期待の大きさに、正に一丸となって応える時。

5

仲嶋 英雄

(上野)



病院問題、街の空洞化・耕作放棄地問題は山積みされている。医療・介護等の充実を図り、家の中から子供達の声、お年寄りの笑い声の聞こえる、特色ある地域作り。

7

小林 弘樹

(春日町1)



行財政改革や市民の意識改革を図るためにも、まずは議会が変わること。固定観念を持たない議論、市議会議員とは、市議会とはどうあるべきかの議論を深め、議会改革に努めます。

9

阿部 晃一

(上川町)



硬直化した市の財政をきつちりと検証した上で、ムリムラムダを排除して何としても健全化へ力を入れる様にしたい。次世代を荷つ子や孫達の為に人材育成の種を撒き芽を育てたい。

2

吉村 重敏

(中条峠)



国宝火焰型土器を生かしたまちづくり、国宝館、火焰の都構想の前進に努力したい。雇用の確保と拡大、安全安心の歩道整備と社会づくり、地域の歴史と文化をまちづくりに繋げたい。

4

藤巻 誠

(下条新光寺)



市議の役割は、①地域の代弁者として、地域の課題を解決すること。②市全体のオピニオンリーダーとして十日町市の未来を切り拓く活動することだと考えており、それを実践します。

6

鈴木 和雄

(倉俣)



暮らしが大変な時だからこそ、暮らしの基盤再生のため農業振興に努め、子供からお年寄りまで安心して暮らし続けられるよう、各地域の良さが活かされる「まちづくり」に努めます。

8

宮沢 幸子

(大黒沢第1)



いのち輝く地域をめざして、暮らし、子育て、高齢社会を支え、赤ちゃんからお年寄りまで元氣と希望を持てる地域づくりを、現場第一主義に徹し全力で取り組みます。

10

近藤 紀夫

(下条中央通り)



(1)次世代を担う子供たちがいきいきと育ち育てられる環境づくり。(2)若者が魅力を感じる地域づくり、職場づくり。(3)お年寄りが老後を安心して暮らせる環境づくり等に努めます。

11 安保寿隆

(四日町第1)



深刻な経済情勢のもと、市民の暮らしを応援し、医療・福祉・教育優先で取り組みます。

地域経済振興条例の制定、子どもの通院医療費は、中学卒業まで無料化するため頑張ります。

13 小嶋武夫

(新町新田)



現在の不況の中で十日町市の最大の産業は農業である。行政、農協が一体となり、少しでも有利な販路を開拓し、地味であっても市民の経済の足しになる農業政策を考え歩みたい。

15 鈴木一郎

(白羽毛)



議会、議員の立場、役割を忘れず、住民の声を市政に生かし、地域格差のない地域創り、地域資源を生かした若者が定住できる地域創りに全力で取り組みます。

17 涌井 充

(高島第1)



市民の目線に立ち、市民の声を聞き、市民と市政のパイプ役を基本とし働きます。雇用の創出、地場産業の振興、福祉、農業など夢ある「十日町市」建設に向けて全力で取り組みます。

19 山賀子平

(池之畑)



全市の一体感の醸成を図り、地域の歴史、文化、資源を活かしたまちづくりに努めます。重要課題である地域医療の確保、十日町病院の現在地での早期改築と松代病院の存続に努めます。

12 羽鳥輝子

(木落)



市民のみなさまとともに対話を重ねながら、高齢者も、障がいのある方も、地域で支えあい、心のかよい合うやさしい地域づくりをめざして、皆さまと共にあゆんでまいります。

14 飯塚茂夫

(南雲)



「都市と農村」の連携を図ることにより、この地域の特性や資源を生かした活気あるまちづくりに努めます。若者が夢を描き、お年寄りが安心して暮らせるまちの実現に取り組みます。

16 太田祐子

(川治内後)



公平と平等の精神で多様なニーズを適確に集約し、積極的な政策提言を行い、地方分権に対応できる議会改革を目指します。だれもが心豊かに安心と笑顔のある暮らしを実現するために！

18 川田 一幸

(珠川)



自慢できる故郷づくりに向けて、インフラの整備を行なうとともに、新たな議会の変革と議会活動を進め、安心して住める社会環境として、医療の充実と福祉の向上に努める。

20 小林正夫

(木島)



子供達やお年寄りが仲良く安心して暮らせる仕掛けづくりや、環境に配慮した農産物の生産流通を推進しながら体験農業や各種祭り、イベントを生かした嫁婿対策などの支援に努めます。

議員として取り組む課題と抱負

21

庭野 茂美

(高田町1)



コンパクトシティの理念による「まちなか居住の促進」等の中心市街地の活性化をはじめ、ほくほく線の存続、新住所表示の一日も早い実現に向けて、これから東奔西走して参ります。

22

山岸 角太郎

(堀之内)



合併して4年、課題山積の中、今後の市民生活の向上をめざし、より良い環境づくりの為に、働く場づくりが重要です。素早い対応と一歩一歩着実に前進できます様に全力で取り組みます。

23

村山 邦一

(上川手)



克雪対策。県立松代病院現状維持で医療、福祉の充実。中山間地農業への支援で若い人があつとを継げる農政。仕事づくりへ生活密着の公共事業拡大。住み続けられる地域づくりに全力で。

24

尾身 隆一

(中平)



雇用対策は待ったなしの課題です。今年度から3カ年計画で特養などの福祉施設を建設する予定です。雇用拡大と地域経済への波及効果も期待できます。全力で取り組みます。

25

小野嶋 哲雄

(太平)



住民サービスの維持、充実の為に行政改革の提案と推進。雇用の創出も含め若者の定住環境整備。高齢者の介護入所施設の充実及び在宅介護サービスの拡充。市民目線の提案と行動。

26

庭野 政義

(本町7-1)



21世紀の郷土^{まち}創りを目指す。地場産業のさらなる振興と、教育、芸術文化を高め、福祉の充実を図り、子供達に誇れる郷土づくりに尽力します。

27

宮嶋 正一

(伊達第2)



安心・安全で元気な街づくり、そして何よりも仕事づくりです。十日町病院の早期改築をはじめ産業経済振興のための高規格道十日町、松代インターまでの整備促進に努力いたします。

28

高橋 洋一

(湯本)



市民が住んで良かったまちを目指し、地場産業の活性化による雇用の確保、誰もが等しく教育を受けられる施設整備、安心して暮らせるインフラ整備に力を注ぎます。

29

北村 公男

(山野田)



これから与えられた任期4年間は明日の十日町市にとって重要な問題や決定事項が山積している。十日町病院の建設や位置、信濃川と清津川の水問題、その他皆さんと共に対応したい。

30

小堺 清司

(松代)



合併5年目を迎え、市民融和を基本に財政健全はもとより安定した農業と新産業の創造は重要な課題であり、加えて環境問題を重視し行政、議会、市民と知恵を出し合い町作りに努める。

5月 第2回 臨時会議決結果

市長提出議案		
件 名	議決結果	
専決処分の承認（十日町市税条例等の一部を改正する条例）	承認	
専決処分の承認（十日町市都市計画税条例の一部を改正する条例）	承認	
専決処分の承認（十日町市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認	
専決処分の承認（平成20年度十日町市簡易水道事業特別会計補正予算〔第9号〕）	承認	
専決処分の承認（平成21年度十日町市一般会計補正予算〔第1号〕）	承認	
十日町市非常勤特別職等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定	原案可決	

議会提出議案		
件 名	議決結果	
議長選挙	選挙	
副議長選挙	選挙	
議員の議席指定	指定	
議会常任委員会委員の指名	指名	
議会常任委員会委員長及び副委員長の選任報告	報告	
議会運営委員会委員の指名	指名	
議会運営委員会委員長及び副委員長の選任報告	報告	
十日町地域広域事務組合議会議員の選挙	選挙	
津南地域衛生施設組合議会議員の選挙	選挙	
議長の常任委員会辞任	許可	

5月 第3回 臨時会議決結果

市長提出議案		
件 名	議決結果	
十日町市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定	原案可決	
十日町市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定	原案可決	

議会提出議案		
件 名	議決結果	
十日町市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定	原案可決	



新しい議席が指定されました



議長選挙

5月第2回臨時会

一般会計補正予算・

主な事業

〈補正第1号・専決〉

平成21年度当初予算（案）編成後の情勢変化に対応するため、4月1日付けで補正予算を専決しました。

○ふるさと雇用再生特別基金事業（雇用開発室）

県で設置したふるさと雇用再生特別基金を財源に、将来的に雇用継続が見込まれる事業について、市民間企業等に委託し、原則1年以上の安定的な雇用機会を創出するものです。21年度は、6人の新規雇用を目指します。

○新型インフルエンザ対策事業（防災安全室）

新型インフルエンザの発生を想定し、直接患者と接触する可能性がある保健師などが着用する感染防護服やマスクなどの購入と、市民向けに啓発チラシを印刷し、配布します。

議会構成が

決まりました

●議長

涌井 充

●副議長

庭野 政義

■議会運営委員会（8人）

委員長 小堺 清司
副委員長 阿部 晃一
委員 小川 晃一
飯塚 弘樹
川野 一幸
庭野 茂美
山岸 角太郎
尾身 隆一



議会運営会議

■総務文教常任委員会

委員長 小林 正夫
副委員長 小川 弘樹
委員 吉村 重敏
仲嶋 英雄
安保 寿隆
山岸 角太郎
村山 邦一
宮嶋 正一
北村 公男
小堺 清司

【所管事項】

総務課・総合政策課・財政課・税務課・会計課・教育総務課・学校教育課・生涯学習課・文化財課・スポーツ振興課・議会事務局・選挙管理委員会・公平委員会・監査委員及び固定資産評価審査委員会所管に関する事項。その他、他の常任委員会に属さない事項。

■産業建設常任委員会

委員長 飯塚 茂夫
副委員長 鈴木 均郎
委員 鈴木 均郎
小川 晃一
藤巻 誠一
鈴木 和雄
阿部 晃一
近藤 武夫
小嶋 祐子
太田 祐子

【所管事項】

農林課・産業振興課・観光交流課・建設課・克雪維持課・上下水道局及び農業委員会所管に関する事項。

■厚生環境常任委員会

委員長 庭野 美一
副委員長 尾身 隆一
委員 遠田 幸雄
宮沢 幸子
羽鳥 輝子
川田 一平
山賀 哲平
小野嶋 哲雄
庭野 政義
高橋 洋一

【所管事項】

市民生活課・介護国保課・福祉課（福祉事務所）・健康支援課・国民健康保険診療所及び環境衛生課所管に関する事項。

※各常任委員会の定数は10人ですが、議長は常任委員会委員を辞任する申し合わせになっているため、産業建設常任委員会は9人です。

◆十日町地域広域事務
組合議会議員（10人）

遠田 延雄
仲嶋 英雄
鈴木 和子
羽鳥 輝子
山賀 茂美
庭野 角太郎
村山 邦一
庭野 政義
涌井 充

◆津南地域衛生施設組
合議会議員（3人）

鈴木 一郎
高橋 洋一
涌井 充



新・議会だより編集委員

あとがき

市町村合併から4年、今回から定数30名、全市一選挙区での選挙戦で、市民の皆様方にとっても立候補者にとっても暗中模索の対応でありましたが、これも全市一体化へのステップだと思います。

市民の厳粛な審判を受けた30名の議員で、5月13日の臨時議会において議長を含む議会構成が決定し、2期目がスタートしました。

議会だより編集委員会も初当選議員が3名加わり6名により、見たい、読みたい議会だよりの編集に努めますので、選挙に限らず今後も議会活動にご理解とご協力をお願いいたします。

市民、行政、議会が一体となって、協働のまちづくりにそれぞれの立場で努力しましょう。

◆議会だより編集委員会

委員長 山賀 子平
副委員長 吉村 重敏
委員 小林 均
藤巻 誠
安保 寿隆
羽鳥 輝子